



誰
もが
かの、
た
から
もの。



プレスリリース 令和7年12月22日(月)

島根県芸術文化センター「グラントワ」

(島根県立石見美術館)

学芸課 担当:川西

総務広報課 担当:野村・上野

TEL 0856-31-1860

Email geibun1@pref.shimane.lg.jp

島根県立石見美術館

特別展 塚原重義監督「女生徒」「押絵ト旅スル男」の開催について

島根県立石見美術館では、特別展 塚原重義監督「女生徒」「押絵ト旅スル男」を下記のとおり開催します。

記

1.会期 令和7年12月24日(水)～令和8年2月23日(月・祝)

【休館日】火曜日、12月28日～1月3日

【開館時間】9:30～18:00（展示室への入場は17:30まで）

2.会場 島根県立石見美術館 展示室B（グラントワ内）

3.概要 「女生徒」「押絵ト旅スル男」は、当館、青森県立美術館、静岡県立美術館で開催した企画展「美少女の美術史」(2014年)、ならびに「めがねと旅する美術」(2018年)のために、アニメーション作家、塚原重義監督に制作委嘱した短編アニメです。当館の開館20周年事業としてこれまでの活動をふりかえる一環として、この2作品を上映いたします。美術館でのアニメ上映は昨今では珍しくありませんが、展覧会のコンセプトを反映した新作を学芸員がクリエーターとともに制作し、展覧会を象徴する作品として発表するのは斬新な試みでした。
あわせて、今年度いわみ芸術劇場の「グラントワ ダイバーシティ事業」に関連して新たに制作した「押絵ト旅スル男」バリアフリー版（視覚情報を音声で伝えるナレーションと、セリフの字幕をつけたもの）も上映します。この機会に塚原重義作品の魅力を味わうとともに、当館のユニークな活動を知っていただければ幸いです。

4. 上映作品

「女生徒」

2014年／14分

原作：太宰治「女生徒」

監督：塚原重義

朗読：遊佐未森／音楽：大口俊輔



「押絵ト旅スル男」

2018年／9分

原作：江戸川乱歩「押絵と旅する男」

監督／脚本：塚原重義

出演：梶裕貴、細谷佳正、坂本頼光ほか

バリアフリー版ナレーション：佐々木望

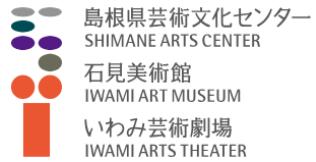
©青森県立美術館・静岡県立美術館・島根県立石見美術

館／塚原重義／トワフロ

以上

< 取材をご希望の方は、前日までにご連絡いただきますようお願い申し上げます >

グラントワ Grand Toit



島根創生計画	VI 心豊かな社会をつくる 2 スポーツ・文化芸術の振興 (2)文化芸術の振興(P.81)
--------	---

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和7年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr7/r7gaiyou.data/shinkikakuR7.pdf>



(島根創生計画[第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanessousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

